

【スポーツ庁委託事業】令和5年度「大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル創出支援事業」

この度、九州共立大学スポーツ学部は、スポーツ庁委託事業として、一般社団法人大学スポーツ協会（UNIVAS）より公募のあった、令和5年度「大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル創出支援事業」に採択されました。

これらの事業は、大学の有するスポーツ資源を有機複合的に活用し、自治体等の地域の組織・団体とも十分に連携・協力し、地域の課題を解決する取組をモデル的に実施、事業の検証分析を実施しその成果の全国への横展開を目指すものです。本事業は、全国で10大学のみで採択となっております。

【事業名】

九州共立大学による北九州地区を対象としたアダプテッドスポーツの展開

ー世代を超えたアダプテッドスポーツの実践が多世代共生型コミュニティを創出するー

北九州地区では、子どもが高齢者や地域の様々な世代と触れ合う機会が少なくなり、子どもが人間関係を構築する能力をいかに育成するかが課題として提示されています。これらの課題の解決に資する事業として、北九州市近隣の子どもから高齢者を対象として、世代間交流の活性化を目指したアダプテッドスポーツ体験会や、多世代合同チーム対抗による「楽しみ・競い・交わる」をテーマとして掲げたアダプテッドスポーツ運動会を開催し、多世代共生コミュニティの発展を促すことを目的としています。本事業は、九州共立大学スポーツ学部とアダプテッドスポーツ研究部が中心となり、本学に設置されている地域連携推進センターが連携協定を締結している周辺の自治体との連携体制を構築し進めていきます。

事業目的

子どもと高齢者を繋ぐ役割
プログラムの企画から運営を担う



大学生や高齢者との交流で、
社会性や身体を動かす楽しさを学び、
自己肯定感を養う

お世話される側ではなく、
自発的に学び、体験し、
子どもを支える

楽しみ、競い、交わる。

子どもから高齢者までの元気な方々が、運動・スポーツ経験や実践、障がいの有無など関わらず参加できる！！

「アダプテッド・スポーツとは」

- ルールや用具の改変等により、障がいの有無に関わらず多くの人が今持っている能力で楽しむことのできる運動・スポーツ。いわゆる、「人がスポーツに合わせるのではなく、人にスポーツが合わせる」という運動・スポーツ活動の考え方。

「開催日時」

○アダプテッド・スポーツ体験会・運動会

- 第1回 2023年10月21日（土） 10時00分～12時00分
第2回 2023年11月25日（土） 10時00分～12時00分
第3回 2023年12月17日（日） 10時00分～12時00分
運動会 2024年1月21日（日） 9時30分～13時00分



「プログラム」

＜アダプテッド・スポーツ体験会＞

- ①健康チェック
- ②リズムダンス（準備運動）
- ③みんなでアイスブレイキング
- ④アダプテッド・スポーツに挑戦
第1回体験会 ボッチャ
第2回体験会 卓球バレー
第3回体験会 ふうせんバレー
- ⑤ふりかえり

＜アダプテッド・スポーツ運動会＞

- ①健康チェック
- ②選手宣誓
- ③リズムダンス（準備運動）
- ④アダプテッド・スポーツ地区対抗戦
○ボッチャ ○卓球バレー
○ふうせんバレー
- ⑤アダプテッドコーナー
- ⑥表彰

※本事業は、令和5年度 大学スポーツ資源を活用した地域振興モデル創出支援事業（スポーツ庁委託事業）の助成を受けて実施しております。

＜九州共立大学アダプテッド・スポーツプログラム運営委員会＞

〒807-8585
福岡県北九州市八幡西区自由ヶ丘1-8 九州共立大学 スポーツ学部 花田道子研究室
TEL：093-693-3060 E-MAIL：kku.adaptedsports@gmail.com